

<高濃度ビタミンC点滴はじめました>

高濃度ビタミンC点滴療法は老化の予防、健康的に美しくなりたいと希望されている方々に特にお勧めです。老化は細胞が酸化することですが、酸素は生きてゆく上で不可欠なものであるため酸化による老化は避けて通ることはできません。それを防止、改善するために必要な栄養素のひとつがビタミンCです。ビタミンCを高濃度で投与することにより以下の様々な効果が期待できます。

- ① 抗酸化作用
- ② 免疫力向上
- ③ 美肌美白
- ④ 抗アレルギー
- ⑤ 抗ストレス疲労回復
- ⑥ がん予防
- ⑦ 生活習慣病の予防

☆当院では高品質な原料を用い、国内で製造された試薬になります。安心できる国産製剤であり、防腐剤などは無添加の試薬であるため本剤は点滴療法研究会の会員病院限定で採用している貴重な試薬です。有効性・安全性に関して高い評価を頂いております。高濃度ビタミンC点滴は12.5gまではG6PD検査が必要ないため受診当日に使用できます(30分かけて点滴)。12.5g以上の量をご希望の場合初回開始前に採血が必要ですので量を増やしたい方は採血が必要になります。G6PD検査結果が陽性であることを確認するための期間は採血後約1週間です。(G6PD検査¥8500)

高濃度ビタミンC点滴¥7000 天然ビタミンC12.5g(蒸留水 100ml+ビタミンC25ml)点滴を約30分かけて行います。

17年に渡り、世界15か国、数千名の医師に対して高濃度ビタミンC点滴の講義をしてきた高濃度ビタミンC点滴の第一人者である柳澤厚生医師(下記略歴・著書あり)が監修した高品質のビタミンCを用いた国内製造・添加物不使用製剤であり、発売から2年で200施設以上の病院で採用されています。

【略歴】

杏林大学医学部卒業、同大学院修了。医学博士。米国ジェファーソン医科大学留学、杏林大学医学部内科助教授、同大保健学部救急救命学科教授を経て、神奈川県鎌倉市にスピックサロン・メディカルクリニック(現・鎌倉元氣クリニック)を開設。米国先端治療会議認定キレーション療法専門医(CCT)、アメリカ心臓病学会特別正会員(FACC)。2009年第10回国際統合医学会会頭。2012年より国際オーソモレキュラー医学会会長(カナダ)。2011年国際オーソモレキュラー医学会殿堂入り(カナダ)、世界神経療法会議最優秀アカデミー会員(エクアドル)を授与される。2018年国際オーソモレキュラー医学会第47回東京大会会長、2019年日本オーソモレキュラー医学会第1回会頭。

【著書】

『ビタミンCががん細胞を殺す』(角川SSC)、『グルタチオン点滴でパーキンソン病を治す』(GB)、『つらくないがん治療:高濃度ビタミンC点滴療法』(GB)『奇跡を起こす点滴でアンチエイジング』(主婦の友)などがあり海外でも翻訳出版。